



令和7(2025)年度

## 10月 保育園だより

あいじ福祉会 黒部愛児保育園  
TEL 52-4516

## あいじ福祉会の理念

基本理念…乳幼児の最善の利益を図る

保育理念…人間性の優れた発芽と稔りを願う親の心を心とし、親の願いを願いとして、乳幼児ひとりひとりの生涯におよぶ幸せに寄与することを念願とする。

ようやく朝夕の風が秋の訪れを感じさせる時期となりました。

子ども達は、園庭でかけっこや虫探しを楽しんだり、室内では、踊りや運動遊び、造形活動を行い、保育者や友達とのかかわりを広げ、深めています。

残暑の疲れや寒暖差から体調を崩しやすい時期でもあります。十分な栄養と睡眠をとり、元気に過ごせるように努めていきましょう。



毎月、1日、15日は年齢に適した交通ルールを学びます

1(水)	交通指導
4(土)	ふれあい運動会 8:45~11:30 *別紙参照
6(月)	フレンズタイム  歌に合わせて『あいのべ体操』や『足元気体操』『ラジオ体操』をして健康増進と異年齢交流を図ります。
7(火)	中秋の名月 お月見の会
9(木)	5歳児 らいおん組遠足 *予備日 8日、17日
10(金)	イングリッシュタイム  ブライアン先生&りえ先生 4・5歳児対象
13(月)	● スポーツの日
14(火)	フレンズタイム
15(水)	3歳児 いぬ組遠足
20(月)	4歳児 くま組遠足 交通指導 食口ス使い切りの日 (30日の日も)  冷蔵庫をチェックして、食材を使い切りましょう!
22(水)	大避難訓練  消防署、地域の方々のご協力を得て避難訓練を行います。
26(日)	明峰中の学生来園 『家庭科体験学習活動』

23(木)	歯科健診 11:00~ (全園児)
24(金)	内科健診 15:00~ (全園児)  健診日に欠席し受診できなかった場合は、保護者の方と園医へ行っていただくこととなっています。
25(土)	身体測定 (至31日) 命ありがとうございます パパ・ママ デイ 10:30~  当月の誕生児をお祝いします。命ありがとうございますの日です。 ※主食はいりません。
27(月)	※感謝の日 3園合同研修会 18:00~
28(火)	早めのお迎えにご協力、お願いします。
29(土)	製薬会社による園内衛生消毒 <b>※12:00までの保育とさせていただきます</b>
31(金)	令和8年度 入園集中受付日 フレンズタイム 布団持ち帰り日  シーツや枕の洗濯、乾燥をし、次週持たせて下さい。

&lt; 11月の予定 &gt;

- 女性消防団防災教室 (3・4・5歳児)
- 親子ふれあい発表会 (3・4・5歳児)
- 親子ふれあい会 (0・1・2歳児)

詳細が決まり次第、後日お知らせいたします。

## 保育・教育

今月は絵本(読み聞かせ)について、それぞれのクラスの様子についてお知らせいたします。少しでも参考にしていただき、親子の楽しい絵本時間に繋がりましたら幸いです。

## 0歳児 ひよこぐみ

絵本「だるまさんが」のシリーズが大好きです。だるまさんのイラストや繰り返しの言葉を楽しんでいます。絵本を読んだ後、「どてっ」「びろーん」等ユーモラスな動作をやってみようとしています。また、絵本のページを自分でめくろうとする姿が見られます。部屋の一角に「だるまさんと」のページをめくって遊ぶコーナーを設置すると、何が出てくるのか楽しみにしながらめくっています。一冊の絵本がいろいろな遊びや経験に発展していくよう読み聞かせの時間を大切に重ねていきます。

## 1歳児 りすぐみ

毎日、絵本の読み聞かせの時間を5分から10分設けています。「かおかおどんなかお」や「だるまさんが」など、繰り返しのある言葉や繰り返しのリズムを楽しんでいます。絵本を見ながら言葉を真似て言ってみたり、「〇〇になったね」と、ページごとに絵が変化していくことに興味をもち、見ています。現在は、「はらぺこあおむし」「ノンタン」などの簡単な物語の絵本にも興味が出てきました。

これからも、いろいろな絵本に親しむ中で、言葉の発達を促し、保育者や友達との言葉のやり取りが楽しいものになっていくよう丁寧に関わっていきます。

## 2歳児 うさぎぐみ

毎日の読み聞かせ時間を大切にしています。以前までは繰り返しのある短い絵本を見るのがやつとでしたが、最近は「三匹の子ぶた」や、せなけいこさんのおばけシリーズなどのストーリー性のある少し長い絵本も見られるようになり、子ども達に人気です。「少し怖いけど見てみたい」「この先どうなるのかな?」とドキドキ・ワクワクした表情で集中して見ています。また、保育室の本棚は、季節の本や好きな乗り物や動物の絵本が自由に手に取って見られるようになっています。「花火、見てきたよ」「トマト食べたよね」等、絵本から生活体験を思い出し、保育者や友達と話をする姿も見られます。絵本を通して様々な想像力や語彙力が膨らむよう今後も続けていきます。

## 3歳児 いぬぐみ

毎日、読み聞かせの時間を設けています。“伝える力”(話す力)だけではなく、言葉に耳を傾ける“聴く力”的育ちにより、少しずつ長いお話を見られるようになってきました。内容は季節のものやストーリー性のある物語など様々で、読み終えた絵本は子ども達の手の届く絵本棚に入れ、いつでも見られるようになっています。また、月刊誌や図鑑、迷路絵本や間違え探し絵本等、友達や保育者と一緒に見て楽しめるものが好きになってきており、「一緒に見よう」と共に見ることを喜んでいます。今後も、様々なジャンルの絵本を用意し、一緒に楽しむことで、豊かな感性や想像力の高まりに繋げていけるようにしたいと考えております。

## 4歳児 くまぐみ

毎日午睡前、『お話タイム』を設けています。季節や行事の絵本、昔話、子ども達の好み、興味のあるものが登場する絵本、年齢に応じた内容の絵本など様々なジャンルを選んでいます。「今日の絵本、何かな~」「早く見たいね」と子ども達の楽しみにする会話が聞かれます。読み聞かせ後、「私も〇〇行ってみたいな」「〇〇だったけど、△△にならなくて良かったね」「もし〇〇だったらちょっと怖いね」等、感じたり考えたりしたことを言葉で伝え合っています。絵本の絵や言葉から現実にはない世界観に浸り、想像を膨らませています。遠足や園外活動でおよー図書館を利用し、自分で選んだ本を借りて読む経験をしました。今後も継続して地域の図書館を利用し、本に親しむ機会を設けていきたいです。

## 5歳児 らいおんぐみ

自分で読むことに集中できるようになってきました。保育者の読み聞かせで絵本の世界に入り込み楽しんでいます。絵本は子どもの心の育ちに欠かせない物となっています。最近では絵本「てのひらすいぞくかん」の内容から絵画活動へつながりました。自分の手のひらに絵の具をつけ、手形をとります。カニやくらげなど海の生き物に見立て「わかめもあるよね」「船もいるかな」とイメージを膨らませお話の世界を表現しました。絵本を通して学ぶことはたくさんあります。今後も子ども達の心の育ちにつながるよう環境を整えてまいります。

## 斜め掛け水筒の危険性

転倒した子どもが、肩から斜め掛けしていた水筒で腹を強打して大けがをする事故が相次いでいると報告されています。水筒で内臓損傷による手術もあるようです。『腹部の前方に水筒が位置している状態での転倒が危険』ということです。

保育園では、日ごろから危険のないよう指導、見守りをしております。今後も引き続き右記の事項を伝え、守れるよう徹底してまいります。保護者の皆様も、登園時、通園かばんの中に水筒を入れて登園できますようご協力をお願いいたします。



- ① 移動する際は、水筒をリュックやカバンの中にいれる
- ② 首や肩に掛けている時には走らない
- ③ 遊具で遊ぶ場合には水筒を置いておく
- ④ 水筒で水分補給をする際は座って飲む \*立ったまま飲まない